PRESS RELEASE

国立大学法人 徳島大学

令和8年9月7日

文部科学省 令和７年度補正予算 「産学連携リ・スキリング・エコシステム構築事業」に採択

＜報道概要＞

徳島大学が提案した事業が、文部科学省の令和7年度補正予算「産学連携リ・スキリング・エコシステム構築事業」に採択されました。

本事業は、産官学等が連携してリ・スキリングプログラムを開発・提供するとともに、リ・スキリング・エコシステムの構築を支援することを目的としているものです。

本学は、産官学等の連携により、企業で働く人の成長と処遇改善につながる実践的なリ・スキリングプログラムを開発・提供します。産官学連携による人財育成プログラムのファウンダーをはじめ、人的資本経営や人事評価制度、地域企業の成長・雇用創出などに精通した国内外の専門家を徳島に招き、自社の取組に生かせる実践的な対面・対話型講義を実施します。

さらに、企業同士が学び、支え合う、地域における企業間連携である「支援の輪」を拡大し、企業内の人財育成にとどまらない、徳島発の「人財循環モデル」の構築と、他地域への展開を目指します。

本事業の開始に先立ち、令和8年10月3日（土）に徳島大学人と地域共創センターにてキックオフセミナーを開催いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【採択事業名】

産学連携リ・スキリング・エコシステム構築事業
「とくしまモデル －人を大切にする地域企業成長エコシステム－」

【事業概要】

<u>とくしまモデルは、人への投資を通して人を幸せにする企業を地域全体で共創することを目指し、徳島県から新しい企業成長のあり方を発信する独自の取組です。</u>

本事業では、人々が生き生きと働ける環境づくりを共創するため、産官学連携による人財育成プログラムのファウンダーをはじめ、人的資本経営や人事評価制度、地域企業の成長・雇用創出などに精通した国内外の専門家を徳島に招き、自社の取組に生かせる実践的な対面・対話型講義を実施します。

具体的には、経営者の意識改革を出発点として人事評価制度を設計し、社員一人ひとりの処遇改善につなげる取組や、地方の中小企業の業績回復と地域の雇用創出を実現してきた産官学連携プログラムの知見を生かし、日本向けに再構成した教材による対面型、対話型の講義などを展開します。

770-8501
徳島市新蔵町２丁目 24 番地
電話番号 088-656-7021
https://www.tokushima-u.ac.jp

【令和8年度の主な取組】

本学を中心に、県内企業・経済団体・行政・金融機関・大学等が参画する「広域連携人財育成プラットフォーム」を形成し、「人への投資」を地域企業の成長に繋げる4つのリ・スキリング講座を開講します。

各講座のテーマに応じて、専門家や実務家による講義に加え、事例研究、グループワーク、ディスカッション等の参加型学習を取り入れ、実践的な知識・技能の習得を図ります。多様な視点を取り入れながら学びを深め、職場や地域で実践できる能力の向上を目指すとともに、異業種・異分野の受講者との交流を通じて人的ネットワークを構築し、新たな気づきや連携の創出に繋げます。

※講座開講に係る詳細につきましては、9月末頃に改めてプレスリリースを予定しています。

【キックオフセミナーの開催について】

本事業の開始に先立ち、キックオフセミナーを開催します。

多くの皆様のご参加をお待ちしております

■日時　令和8年10月3日（土）　14：00～17：30

■場所　徳島大学人と地域共創センター1階　第1講義室（徳島市南常三島町1丁目1番地）

■内容（予定）

〈第1部〉

- 開催挨拶
- 段野　聡子　副センター長による事業概要・各講座内容説明

〈第2部〉

- 基調講演

  講師：人を大切にする経営学会　名誉会長　坂本　光司　氏

〈第3部〉

- 特別講演

  講師：日本人事経営研究室株式会社　代表取締役　山元　浩二　氏
- 質疑応答
- 閉会挨拶

■申込方法等の詳細

下記 Web サイトの申込フォームよりお申し込みください。

申込 Web サイト：http://www.cue.tokushima-u.ac.jp/reskilling/docs/news/507.html

【参考】

令和7年度補正予算「産学連携リ・スキリング・エコシステム構築事業」（文部科学省）

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/manabinaoshi/mext_00030.html

お問い合わせ先

徳島大学法人運営部地域創生課

電話番号　088-656-7276

メールアドレス　kygakusk[ｱｯﾄ]tokushima-u.ac.jp

※メールを送信される場合には、[ｱｯﾄ]を@に置き換えてください。